

病気の子ども支援
HPS養成へ講座

県立大短期大学部

小児医療チームの一員として働く「HPS（ホスピタル・プレイ・スペシャリスト）」の養成講座がこのほど、静岡市駿河区の県立大短期大学部で開講した。



HPS養成講座の開講式＝静岡市駿河区の県立大短期大学部

社会人専門講座として、2017年3月まで開かれる。HPSは遊びを通して病気やけがで療養中の子どもやその家族をケアする。全国の応募者29人から選ばれた受講者12人が、同大で開かれた開講式に臨んだ。

同短大部の有泉祐吾

部長は「いろいろなことに興味を持って、楽しく勉強して」と呼び掛けた。受講生の野中七彩さん(25)は大阪府。HPSは「遊びを通して子どもたちを支援できるように、たくさんの方の力を吸収していきたい」と話した。